



没後30年 W.ユージン・スミスの写真

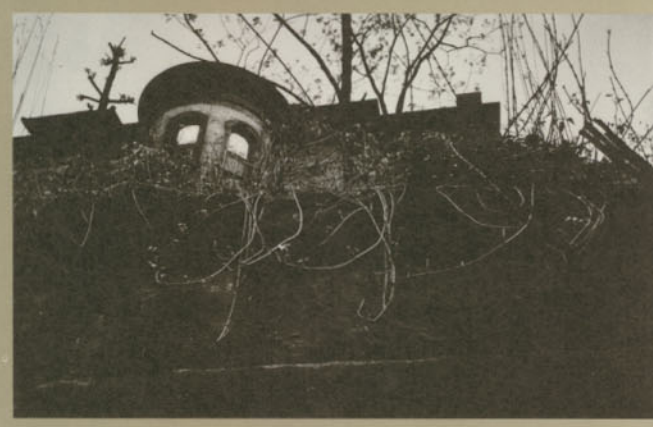
2008年8月5日(火)〜9月7日(日) 休館日 毎週月曜日
開館時間 午前9時30分〜午後5時(金曜日と8月16日(土)は午後8時まで開館、入館は閉館の30分前まで)
京都国立近代美術館 (岡崎公園内)

観覧料(当日券のみ) 一般420(210)円、大学生130(70)円 ※(内は20名以上の団体料金)
※高校生以下、心身に障害のある方と付添者1名は無料(入館の際に証明できるものをご提示ください)
主催 京都国立近代美術館 協力 アイリントン・アーカイブ、NPO法人彩都メディア図書館
テレホンサービス(展覧会のご案内) 075-761-9900 ホームページ <http://www.momak.go.jp>
展覧会のお問い合わせ 京都国立近代美術館 〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町 電話: 075-761-1411



当館は過去15年にわたり、フォトジャーナリズムの歴史に偉大な足跡を残したアメリカ人写真家W.ユージン・スミス(1918-1978)の写
真作品を収集してきました。これらの作品は、水俣公害の実態を共に記録し報道してきた彼の伴侶でもあったアイリーン・美緒子・スミスが
厳選して手元に保管してきたものです。約280点のコレクションは、初期の(第二次世界大戦)1943-45から最後のシリウス(水俣)
1971-75までの、スミスの写真家としての活動の全容をほぼ網羅しています。その大部分は映画の質に極めて厳格であったスミス自身
がプリントを手がけた貴重なものであり、最終的にアイリーン・スミス・コレクションとして京都国立近代美術館の所蔵となる予定です。
カンザス州に生まれたスミスは、18歳になった1937年にフロの写真家を目指してニューヨークに移りました。この時期は「ニュースウ
ィーク」(1933創刊)や「ライフ」(1936創刊)などが爆発的に部数を伸ばし、グラフィック誌とフォトジャーナリズムという新しいメディア・
スタイルが登場し隆盛と向かった時代です。スミスの写真家としての軌跡と業績は、フォトジャーナリズムの歴史と重ね合わせて評価・
検証されてきました。

従軍写真家としてサイパン、硫黄島、沖縄の戦場を直視したスミスは、「私はカメラの向こう側にいたかもしれない」という、報道写真家として
はタブーとも思える根源的な疑問を受け入れてしまったと言えます。その体験はスミスに、「カメラに中立的な視線」「ジャーナリズムに客観
的」というフォトジャーナリズムをめぐる神話に対する強い疑念を抱かせます。戦後のスミスは過剰な時間と努力を費やし緻密な取材を重ね
ることで、対象の本質に迫る時にはそれを超える普遍性を追求するかのような(カントリードクター)1948、「スヘインの村」1950、「
慈悲の人シユヴァイツァー」1954、「ピッツバーグ」1955などの写真史に残る優れたフォト・エッセイを数多く制作しました。
彼の理想は「真実」により迫る写真、真実を象徴的に明示するアイコンとしての写真でした。近年の研究により、スミスが古典絵画の構図や明暗
対比を巧みに取り入れていたこと、多重焼付や大胆なトリミングを駆使したことが明らかになっています。記録性や客観性をドグマとする
報道写真の位置に止まりながらも、彼は主観的な制作姿勢と方法論を貫き続けました。現代にまで続くスミスへの高い評価とほぼ等量
の批判は、彼が写真家として貫いたその主観性に起因する必然かもしれないでしょう。しかし現代の私たちはそこに、スミスのフォト・ジャーナリ
ズムに対する個人レベルでの批評的営みを、そして写真家を超える表現者を目指した一人の写真家の挑戦と葛藤を読み取ることであります。
2008年の時点でこのコレクションの収蔵・登録はようやく全体の半ばを過ぎたところですが、没後30年にあたる本年、この一部を
「アイリーン・スミス・コレクション」として公開し、彼が写真に託してきた理想と、表現としての写真の可能性の一面をあらためて
検証する意義は大きいと考えます。今回の展覧会は約150点の写真により、写真家W.ユージン・スミスの全体像を紹介します。



表面左列：水俣 1971-75年
© W. Eugene Smith & Aileen M. Smith
表面右列：スペインの村 1950-51年
© The Heirs of W. Eugene Smith
裏面左列：第二次世界大戦 1943-45年
© The Heirs of W. Eugene Smith
裏面右列：ピッツバーグ 1955-56年
© The Heirs of W. Eugene Smith

●「関連イベント」
記念講演会「ユージン・スミスと私」
日時…8月9日(土) 午後2時-3時30分
講師…アイリーン・美緒子・スミス
聴講無料、定員100名(午前11時より受付にて整理券を配布します。)
お問い合わせ…京都国立近代美術館 〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町
電話…075-761-4111 ホームページ <http://www.momak.go.jp>

●「交通」
●JR 近鉄京都駅前(A1のりば)から市バス⑥ 岩倉行「京都
会館美術館前」下車すぐ
●JR 近鉄京都駅前D1のりばから市バス⑥ 急行「銀閣寺
行」京都会館美術館前「下車すぐ」
●阪急丸丸駅・河原町駅、京阪三条駅から市バス⑤ 岩倉行「京
都会館美術館前」下車すぐ
●阪急丸丸駅・河原町駅、京阪四条駅から市バス④ 平安神宮行
「京都会館美術館前」下車すぐ
●市バス他系統「東山」二条又は「京都会館美術館前」下車徒歩約5分
●地下鉄東西線「東山」駅下車徒歩約5分

※お車で越しの場合、岡崎公園駐車場(地下)を利用の有料入庫者は、駐車
場の割引「台1」名を受けられますので、駐車券をお持ちの上お越しください。

